

すすむエネルギー自治、自治体のチャレンジ

身近な地域にある未利用資源を活用したエネルギー政策がいま、活発化しています。全国各地のさまざまなチャレンジのなかから、本特集では3つの事例を紹介。「クリーン電力を作って売る」にとどまらない、ユニークな取り組みが満載です！

徳島県

公営企業もがんばる！

メガソーラーで

エネルギー政策を一步前へ

3・11後、西日本で初めて県営メガソーラーを設置した徳島県。日照時間が全国トップクラス、森林も河川も豊富な強みを生かし、「自然エネルギー立県とくしま」をめざしています。(本誌四一ページ)



滋賀県東近江市 「三方よし商品券」で みんなニコニコ、世間よし！

「市民出資でつくられた太陽光発電所で、地元経済を活性化する」ってどういうこと？ 「三方よし商品券」ってなんだろう？ 近江商人の精神を引き継ぐ「ご当地エネルギー」の取り組みに学ぼう！(本誌三六ページ)



岡山県真庭市 林業のまちの底力！ バイオマスで描く地域戦略

目の前にある資源を、むだなく無理なく、もって活用できないか——そんな思いからスタートした民間連携のバイオマス産業。燃料開発に発電事業、体感型の産業観光「バイオマスツアー」も展開中です！(本誌四五ページ)